

恒 星

KOU SEI

初夏

Vol.207

2022年5月発行

地域と共に!

TARAGI municipal hospital public relations

若緑、
白髪岳を仰ぐ

企業長挨拶 高森 啓史

- 新規入職者紹介
- 職員募集のお知らせ
- 誰もが幸せになる地域医療
- おなかのおはなし／消化器科 小島 範大



日本医療機能評価機構
認定病院

ONE TEAMとなり 質の高いチーム医療を 目指します

球磨郡公立多良木病院企業団
企業長

高森 啓史 Takamori Hiroshi



Profile

【院外役職】

熊本大学医学部医学科臨床教授

【専門医・指導医等】

日本外科学会専門医・指導医
日本消化器外科学会専門医・指導医
日本消化器病学会専門医・指導医
日本肝胆膵外科学会高度技能指導医
日本胆道学会指導医
日本膵臓学会指導医
日本がん治療認定医機構認定医
日本臨床腫瘍学会暫定指導医
インфекションコントロールドクター(ICD)
アメリカ外科学会フェロー
アメリカ臨床腫瘍学会(ASCO)アクティブメンバー

2022年4月より企業長に就任いたしましたので、ご挨拶申し上げます。

最初に自己紹介させて頂きます。熊本市生まれで、1986年に熊本大学医学部を卒業しました。専門は消化器外科です。これまで、主に熊本大学病院と済生会熊本病院で癌の手術と腹部救急手術を行ってまいりました。

球磨郡公立多良木病院企業団の基本理念では「質の高い包括的医療を提供すること」と記されています。包括医療とは「医療に関わる多職種の人々が、健康な時、病気の時、回復時、回復後を通して、途切れることなく行う医療」とのことと定義されます。包括医療には多くの職種が関与し、

「チームで行う医療」が鍵となります。チーム医療では各職種の視点からの医療が集約されるので医療の質や医療安全を高めることが可能です。地域住民の方々もチームの一員となります。

では、チーム医療はどうして医療の質向上に寄与するのでしょうか。格言がいくつかあります。

戦国武将の毛利元就は「1本の矢では容易に折れるが、3本を纏めると容易に折れない」とひとつとなつて協力する大切さを説いています。

また、「三人寄れば文殊の知恵」という言葉があります。一人で考えるより、三人で相談する事でより良い知恵が出るという教えです。これらは「チーム医療は医療の質の向上に寄与する」に繋がる言葉だと思います。

病院内におけるチーム医療では、医師・看護師・薬剤師・栄養士・臨床検査技師・臨床工技士・理学療法士・介護士・事務職等がそれぞれに専門性を発揮する事で、質の高い医療が実現できます。企業団内でのチーム医療では、病院・健診センター・訪問看護ステーション・在宅医療サポートセンター・病児／病後児保育施設・介護老人保健施設等が協働

する事で途切れることのない医療を提供することができます。

さらに、地域でのチーム医療の形として、地域の医療機関・行政等と協働することで文字通りの包括的な医療が実現されます。

チーム医療では、コミュニケーションが大変重要です。コミュニケーションの重要性はスポーツを観ているとよく理解できます。

記憶に新しいところでは、北京2022冬季オリンピックのカーリング女子ロコソラーレです。見事に銀メダルを獲得しました。彼女たちは、試合中も休憩中（もぐもぐタイム）でも、ずっとコミュニケーションをとり続け、戦略の徹底や競技の質の向上に努めていました。このコミュニケーション能力が銀メダル獲得の大きな要因のひとつだったと推察されます。

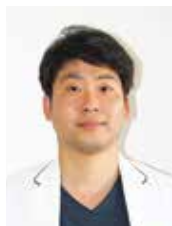
我々企業団は、ONE TEAMとして「地域と共に」チーム医療を行う事で、地域住民の皆様の健康寿命を伸ばすことが最も大切な責務だと考えています。

地域住民の皆様、そして関係各位の方々のご理解とご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

新規採用者のご紹介



外科 外科医長
都市部に劣らない医療かつ地域に密着した医療を提供できるようがんばりましょう!!



かいだ たかよし
甲斐田 剛圭

外科 診療部長 兼 外科部長
私自身、3回目の赴任ということもあり、ここ多良木病院には愛着と誇りを持っています。看護師、理学療法士、薬剤師、臨床工学技師、放射線技師、臨床検査技師、栄養士ならびに事務職の方々の力を借りながら、『多良木病院ブランド』を高めていきたいと思っています。



なかはら おさむ
中原 修



かわの まみ
河野 真実

総合診療科 内科・総合診療科医長
趣味は旅行なのでコロナが落ち着いたら早く色々な所に行ってみたいです。どうぞよろしく願います。

整形外科 整形外科医長
宮崎県から来ました。県外での生活は初めてですので色々教えて下さい。バイク、ラグビー、お酒が大好きです。よろしく願います。

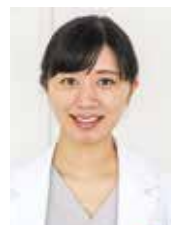


いわさ かずま
岩佐 一真

循環器科 循環器科部長
8年ほど前まで非常勤医師として働かせていただいております。久しぶりの多良木での勤務を楽しみながら頑張りたいと思います。



あらき さとし
荒木 智



ふくしま まき
福司山 真妃

総合診療科 内科・総合診療科医長
幼年期から高校までこの人吉球磨で過ごさせて頂きました。地元へ貢献できるように頑張りますのでよろしく願います。



かわはら しゅん
河原 駿

総合診療科 内科・総合診療科 医長 兼 古屋敷診療所長
患者さんに寄り添った診療を心がけます。よろしく願います。

蔵座 利文
リハビリテーション部 理学療法士

10年ぶりに人吉球磨へ帰ってきました。地元で働けることをとても嬉しく思います。尊敬する先輩方に御指導いただきながら1日でも早く地域の皆様の力となるよう努めてまいります。よろしく願います。

山下 大輝
臨床検査部 臨床検査技師

はじめまして、4月から入職した山下です。鹿児島県出身です。球磨地域は初めてですが、少しずつ慣れていきたいと思っています。よろしく願います。

中村 実咲希
臨床検査部 臨床検査技師

これから一生懸命頑張ります。よろしく願います。

田村 順子
5階病棟 看護師

色々な事を学びながら精一杯頑張ります。よろしく願います。

山下 貴子
3階病棟 看護師

頑張りますので、よろしく願います。

的石 晶子
3階病棟 看護師

不慣れな点も多く、ご迷惑をおかけするかと思いますが、1日でも早くお役に立てるよう努力してまいります。どうぞよろしく願います。

福屋 敏郎
放射線技術部 診療放射線技師

身は重くなりましたが荷は軽くなって5年ぶりに帰ってきました。みんなの手伝いができるように頑張ります。

北川 真也
老健「シルバーエイト」作業療法士

今年の4月から入職しました北川真也です。母と同じ職場なので緊張していますが、一生懸命頑張ります。親子揃ってよろしく願います。

杉山 未来
歯科 歯科衛生士

5年ぶりに地元の球磨郡に帰ってきました。地域に貢献できるよう自己研鑽に励んでいきます。どうぞ宜しくお願いします。

樫木 右藍
栄養管理部 栄養士

バスケットやバドミントンをしていたので身体を動かすことが好きです。常に笑顔心がけ、皆様のお役に立つことができれば頑張りますのでよろしく願います。

新規採用者のご紹介

黒木 里美
くろき さとみ

老健「シルバーエイト」
看護師

入所者様とふれあい、ボチボチ頑張ります。

那須 柚月
なす ゆづき

2階病棟 准看護師

2階病棟で勤務しています。みなさんに迷惑かけてばかりですが、一生懸命がんばりますのでよろしくお願い致します。

藤原 星子
ふじわら せいこ

3階病棟 看護助手

一生懸命がんばりますので、よろしくお願い致します。

橋本 加奈
はしもと かな

外来クラーク

病院勤めは初めてのため、皆様にご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、一生懸命頑張りますのでどうぞよろしくお願い致します。

職員募集のお知らせ

令和4年度 公立多良木病院職員採用試験について

●試験職種、採用予定人員

区分	職種	採用予定数
資格免許職	看護師	5名程度
資格免許職	薬剤師	2名程度
高卒程度	技士(施設係)	1名程度
資格免許職	介護支援専門職	1名程度
高卒程度	介護員	3名程度

●受験手続

- (1) 受付期間
令和4年5月30日(月)から令和4年6月17日(金)まで【必着】
(郵送又は持参)
- (2) 採用日
採用日は、原則として令和5年4月1日です。
- (3) 申込先
球磨郡公立多良木病院 管理部総務課人事係
☎ 0966-42-2560 (代表)



いっしょに働きませんか？

※通年募集についても申し込みを受け付けておりますので、球磨郡公立多良木病院のホームページをご確認下さい。

※本試験に係る案内および申込書については、球磨郡公立多良木病院のホームページをご確認下さい。

http://www.taragihp.jp/staff/saiyo_shiken.html



恒星リレーエッセー

臨床検査部 鎌田 知樹



初めまして、放射線技術部の山下さんよりバトンを承りました、臨床検査部のエースというよりはムードメーカー鎌田と申します。

趣味は子どもの頃より続けているランニング。継続こそ力なりとは言いますが、頑張れば頑張るほど身体的に速く走れるよう成長してきた時期は遥か昔に過ぎ去りどちらかというと淡々と走り続けているということが自分を自分たらしめる精神の支えと感じている30代後半サトリ世代です。

さて臨床検査といえば最近の世間の話題はもっぱら『PCR検査』ですね。皆さんも興味があることだと思います。ここ10年で我々検査技師界隈でも一気に本格化してきた技術ですが、今回のコロナ禍にて一般の皆さんにも広く知られることとなりました。今回はこのPCRについて少し紹介してみます。

このPCR検査、検査技術の面でも大変興味深いものです。少しでも目的病原体の遺伝子が検体中に存在していればその遺伝子を増やして検出するというものです。この『遺伝子を増やす』という行程を持つことで以前の迅速感染症診断の中心にあった抗原検査(目的の病原体が持つ蛋白質を検出)では捉えきれなかった少量の病原体も検出可能となりました。

遺伝子を増やすなんてなかなか思いつきませんよね、最初にこのような技術を考えていた科学者にはつくづく驚嘆させられます。

医学は日進月歩と言いますが、また10年後にはどのような検査技術が登場するのかワクワクしますね。このような医学、しいては科学の発展には特に日頃よりアンテナを張り研鑽しています。それらが病気で悩める地域の皆様へ還元できるよう、それこそ日々のランニングのように継続こそ力なりの信念で頑張っております。

次回エッセーは、Strong仲間ですスポーツ大好き管財係金森さんをお願いします。



総合健診センター
「コスモ」

頸動脈超音波検査で 「血管の状態」を調べてみませんか？

動脈硬化は、脳梗塞・心筋梗塞・狭心症・大動脈瘤などの大きな病気を引き起こします。

頸動脈(首の動脈)は全身の血管の中でも動脈硬化の起こりやすい部位で、全身の血管の動脈硬化の程度を推定できます。

また、プラークの性状を観察することで、脳梗塞発症の危険性を把握できます。

.....

【検査内容】

頸動脈を超音波で検査し、所要時間は20～30分程度です。
血管のつまりや動脈硬化の程度を調べます。

【検査費用】 3,850円(税込)

【申込方法】 総合健診センター「コスモ」

☎42-2410

こんな方にお勧めします

- ・肥満
- ・血圧が高い
- ・血糖値が高い
- ・中性脂肪やコレステロールが高い
(善玉コレステロールが低い)
- ・脂肪肝がある
- ・タバコを吸う(または吸っていた)
- ・血縁者に脳梗塞や心筋梗塞になった
方がある など

※検査費用補助が出る町村がありますので、各町村役場にお問い合わせ下さい。



介護老人保健施設
シルバーエイト

園芸を通して、育てる喜びと食べる楽しみを。

春を迎えシルバー農園は賑やかになっております。

園芸療法の一環として、入所者やデイサービスご利用の方と一緒に野菜や花を育てています。

昨年の年末に種まきをし、発芽や花が咲く様子を観察してきたスナップエンドウが収穫時期を迎えました。普段は口数の少ない方も、野菜を見ると目を輝かせ『酢味噌で食べるとおいしかよ』と、たくさんお話してくださいます。筋取りもお手の物です。

収穫した野菜は、デイサービスのゲームの景品となります。『甘くておいしかった』と嬉しい感想も頂いております。

これからは、夏野菜の植え付けが始まります。夏の野菜たちも皆様と一緒に楽しく育てていきたいと思ひます。



花も愛らしいスナップエンドウ。



立派な玉ねぎもこんなに収穫。



とれたては張りがあって艶やか。



すいすいっと手際よく筋取り。

誰もが 幸せになる地域医療



令和4年4月下旬に、第3回地方創生医師団シンポジウムが開催されました。

地方創生医師団は、発起人の江角悠太先生（志摩市民病院院長）を中心に令和2年1月に結成され、地域医療を支える夢を持った、中学生、高校生、大学生、若手医師が、自信を持って自分たちの生きる道を進んでいける医療界に変革するため、また、地域医療を担う若手・中堅医師が自由に気取らず意見を交わす「場」としてスタートしました。

現在は、創設の想いと若手・中堅医師中心というコンセプトは維持しつつ、地域医療に携わる人が職種や世代を問わず全国から集まる、より自由な「場」となりつつあり、今回第3回目の開催が当企業団において行われました。

テーマとなった「誰もが幸せになる地域医療」には、住民も医療従事者もみんなが幸せになれる地域医療を作りたいという願いが込められています。シンポジウムは、医師や医大生、医療従事者な

ど全国から約40名の参加があり、地方創生医師団の副団長を務める当企業団の稲田副企業長の開会の挨拶後、当企業団開設者協議会長である吉瀬多良木町長の挨拶でスタートしました。シンポジウムは、午前と午後に分かれ、3名ずつ登壇されディスカッションを行いました。午後からは、稲田副企業長が登壇し、「誰もが幸せになる地域医療」と題して講演しました。地域だからこそ学べるものがあり、地域に貢献できていることを感じるものが地域の医師の魅力であり、「病気を治すだけでなく魂を癒やし幸せにする」ことが大切だと話されました。この言葉は、当企業団の石碑にある碑文から来る言葉で、地域医療の根本にある考えであり、地域医療だからこそその考えでは無いかと思われまます。このような地域医療に対する考えや悩み、地域で働くなかでの取り組みや課題、人材育成などの観点から各題目に対して、活発な意見が交わされました。

先だって、当企業団においても院内特別講演会が開催され、志摩市民病院より2名の先生からご講演をいただきました。団長であり病院長でもある江角悠太先生からも「へき地、大好きです。」と題してご講演をいただき、多数の職員が参加しました。シンポジウムは、ディスカッションの時間が足

りないほどの活発な意見が交わされ、最後は、当企業団の高森企業長より感謝の言葉が述べられ、盛会のうちに終了しました。



挨拶する稲田副企業長



ディスカッションの様子



意見交換する小島医師(当企業団 消化器科医長)



意見交換する福司山医師(当企業団 内科・総合診療科医長)

おなかのおはなし

機能性

ディスペプシアってなあに？



消化器科 小島 範大

みなさんは機能性「ディスペプシア」という病名を聞いたことがあるでしょうか？初めて聞いた、という人の方が多いかもしれません。機能性ディスペプシアは、2013年に健康保険による治療の対象になった比較的新しい概念の病気です。また、病名が広く知れ渡っていませんが、実は日本人の健康診断を受けた人のうちの11〜17%がかかっているという意外と身近な病気なのです。

機能性ディスペプシアとは「胃の症状が慢性的に続いているにもかかわらず、症状の原因となる異常が見つからない病気」のことです。胃の調子が悪くて胃力メラを受けたのに、特に異常はないって言われた…。でも胃がスッキリしないんです！これってどういうこと？とお悩みの方。もしかするとそれって機能性ディスペプシアかもしれません。

機能性ディスペプシアは具体的には下のよう症状があります。

「機能性ディスペプシアの症状」

- ・食後に胃がもたれる
- ・少量食べるだけでお腹が張る
- ・胃にものがかえる感じがする
- ・ムカムカする
- ・みぞおちのあたりがいつも痛む
- ・胸焼けがする
- ・げっぷが多い



機能性ディスペプシアは、胃の働きが悪くなったリ、胃が知覚過敏になる病気、ストレスや生活習慣が大きく関わっています。「働き」というのはなかなか目で見て分かるものではないので、胃力メラなどの検査では特に異常を指摘できないのです。

機能性ディスペプシアの患者さんは、健康な人に比べてストレスを強く感じている、睡眠が不足している、朝食を抜く人が多いことなどがわかっています。自律神経の働きを安定させるためにも生活の改善は欠かせません。まずは、夜更かしをせず十分な睡眠時間をとり、朝は決まった時間に起きるという生活のリズムを整えることが大切です。

過度なアルコールやカフェインの摂りすぎも原因のひとつとなりますので気をつけましょう。

治療としては、胃の働きを改善させる薬や胃酸の分泌を抑える薬、または漢方薬など、機能性ディスペプシアに対する有効性が確認されている薬を使用します。市販の胃薬では、なかなか治療が難しい病気ですので、しっかり医療機関を受診して、きちんとした診断を受け、適切な薬を処方してもらいましょう。

機能性ディスペプシアは命に関わるような重大な病気ではありませんが、生活の質が低下してしまつ、とてもやっかいな病気です。

健康的な胃を
手に入れて
何でもおいしく
食べることができる
楽しい日々を
過ごしましょう！



基本理念

地域中核病院として質の高い包括的医療を提供することにより、住民の皆様信頼される病院を目指します。

基本方針

- ・地域住民の健康増進
- ・患者中心の納得診療
- ・地域に開かれた病院
- ・へき地医療の充実
- ・24時間救急体制
- ・健全経営

患者さんの権利

- ・患者さんは皆平等に安全で最善の医療を受ける権利があります。
- ・患者さんは医療機関を自由に選べる権利があります。
- ・患者さんは受ける医療を自ら決定する権利があります。
- ・患者さんは自らに関する情報を知る権利があります。
- ・患者さんはプライバシーが護られ個人の尊厳が保たれる権利があります。

看護理念

私たちは看護師としての責任を自覚し、患者さん中心の看護を提供します。

1. 患者さんの安全・安楽に努め、優しさと思いやりのある看護を提供します。
2. 患者さんご家族の権利を尊重した看護を提供します。
3. 看護の質の向上を目指し、自己研鑽に努めます。



**球磨郡公立
多良木病院企業団**
TEL0966-42-2560

■総合健診センター「コスモ」
TEL0966-42-2410

■介護老人保健施設「シルバーエイト」
TEL0966-42-5288

■上球磨地域包括支援センター
TEL0966-42-6006

■居宅介護支援事業所
TEL0966-42-2560(内線810)

■在宅医療センター
訪問看護ステーション「たいよう」
TEL0966-42-3301

■病児・病後児保育施設「ホッと館」
TEL0966-42-2828

診療科受付時間(2022年5月現在)

[午前 / 8:30~11:00]

診療科	医師	月	火	水	木	金	土
内科・総合診療科	常勤	○	○	○	○	○	—
循環器科	常勤	○ (非常勤)	○	○	○ (非常勤)	○ (非常勤)	—
呼吸器科	非常勤	○	○		○		—
消化器科	常勤	○	○	○	○	○	—
肝臓病外来	非常勤					第1	第3
外科	常勤	○	○	○	○	○	—
整形外科	常勤	○	○	○	○	○	—
脳神経外科	非常勤				○		—
産婦人科	常勤	○	○	○	○		—
小児科 0966-42-2396	常勤	○	○ (非常勤)	○	○	○	—
泌尿器科	常勤	○	○	○	○	○ (非常勤)	—
眼科	常勤	○	○	○	○	○	—
皮膚科	非常勤	○			○		—
歯科 0966-42-2323	常勤	○	○	○	○	○	—
腎臓内科 ※完全予約制	非常勤					第2・第4 (午後)	
訪問診療	常勤	○	○	○	○	○	—

*循環器科は令和4年度から平日毎日診察します。

*総合診療科の午後(毎週火曜日)の受付時間は13:30~15:00です。

*腎臓内科は完全予約制です。〈予約：内科外来(内線108)13:30~17:00〉
受付時間は第2、第4金曜日の13:30~15:00です。

*歯科・小児科は午後も受け付けます。

*急患は上記受付時間外でも受け付けております。

詳細は、来院前にお問い合わせ下さい。

交通アクセス

車：人吉インターより22km(約35分)
人吉球磨スマートインターより17km(約26分)
バス：九州産交バスを利用〈公立病院前下車〉



編集後記

日中は春というより夏を感じるような日が続いていますが、体調など崩されていませんか。

今年のゴールデンウィークは3年ぶりの制限なしということもあり、お出かけされた方も多くいらっしゃったと思います。(これを書いているのは5月2日・ゴールデンウィークまっただ中です。)

終わりの見えないコロナ禍。でも「博多どんたく」が制限ありとはいえ開催された等、以前の生活に近づいているようにも感じられます。

我慢の時間が続きますが、その先に楽しいことがあるはず。職員一同頑張っていきますのでよろしくお願いいたします。

